令和2年度重点事業について

広瀬川創生プランの実効的な推進を図るため、重点的に取り組む事業を設定しており、毎年度見直しを行っている。

重点事業設定の考え方

※広瀬川創生プランより抜粋

●多様な主体が参画できること
市民・ＮＰＯ・行政・企業などの多様な主体が、お互いを尊重しつつ力を合わせて協働できるもの

●多くの市民が関わることができること
多くの市民が気軽にかつ自発的に参加することができるようなもの

●あらゆる方面への波及効果が高いこと
世代・地域・立場などを超えて，取り組みの成果が幅広く波及するもの

●ソフト中心の取り組みであること
川づくりの中でも，構造物の整備などを伴わないソフト中心のもの

令和2年度重点事業について

■重点事業１　「広瀬川１万人プロジェクト」の開催

事業目標	[広瀬川創生プラン<改訂版>]より (iv)河川環境の保全と向上　⑨広瀬川流域の保全
事業概要	広瀬川流域等の一斉清掃
実施主体	広瀬川１万人プロジェクト実行委員会
成果目標	令和元年度と同程度の参加者数（令和元年度参加者数：3,576人）
スケジュール	4月・9月に清掃活動を実施

令和2年度重点事業について

■重点事業２　広瀬川イベント関連事業

事業目標	[広瀬川創生プラン<改訂版>]より
	(ｖ)河川への関心の高揚⑫河川への積極的関与・関心の喚起
事業概要	「広瀬川で遊ぼう」や「作並かっぱ祭り」など来場者が多く見込まれるイベントを、企業や団体と協働により実施し、広瀬川に対する多くの市民の関心を高める。
実施主体	広瀬川市民会議、企業、仙台市、その他各団体
成果目標	本市が関わるイベントにおいては前年度を上回る来場者数、またはアンケートによる80パーセント以上の満足度
スケジュール	通年

令和2年度重点事業について

■重点事業３　アイラブ広瀬川プロジェクトの実施

事業目標	[広瀬川創生プラン<改訂版>]より
	(v)河川への関心の高揚⑬市民への情報発信など
事業概要	①まち歩き
	②サケプロジェクト
	③広瀬川に関する学習機会の企画と実施
	④その他、下記の成果目標に適した企画と実施
実施主体	広瀬川市民会議、仙台市、その他各団体
成果目標	これまで広瀬川に関心のなかった人に関心をもってもらうとともに、これまでも関心があった人には、さらに広瀬川の魅力を再認識してもらう。
スケジュール	通年